

ねぎ調査方法

1 試験区ならびに調査対象株数及び面積

項 目		必要株数(最少株数)	必要面積(最小面積)*
試験区(1区当り)		4畝×25株=100株 (4畝×15株=60株) (100株は200本、60株は120本)	5.4m ² (3.2m ²)
調査対象(1区当り)	生育・収量調査等	20株(10株) (20株は40本、10株は20本)	1.1m ² (0.5m ²)

*畝幅90cm、株間6cm(1株2本)、a当たり1,851株(3,702本)としたときの面積

2 耕種概要

項 目		単 位	備 考
栽植密度	株数	(株/a)	1株2本植え
	畝幅	(m)	
	株間	(m)	
1区面積		(m ²)	1株2本植え
反復数		(反復)	
播種期		(月日)	
定植期		(月日)	
最終培土期		(月日)	
収穫期		(月日)	
培土後日数		(日)	
生育全日数		(日)	
前作物			
堆肥施用		(kg/a)	
基肥量	N	(kg/a)	
	P ₂ O ₅	(kg/a)	
	K ₂ O	(kg/a)	
分施量	N	(kg/a)	
	P ₂ O ₅	(kg/a)	
	K ₂ O	(kg/a)	
分施施用日		(月日)	
土壌区分			
土性			
腐植含量			
殺菌剤		(月日)(薬剤名)	
殺虫剤		(月日)(薬剤名)	
除草剤		(月日)(薬剤名)	

3 生育調査

項目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査
発芽	期	播種粒数の40～50%が発芽した日	A	観察	月日	1
	良否	発芽一斉程度 5(良)～3(中)～1(不良)	B	観察	指数	1
	率	発芽本数÷播種粒数×100	A	測定	%	1
定植時苗	草丈	茎盤部より上（剪葉管理時は剪葉有りと記載）	B	測定	cm	0.1
	葉数	2.5cm以上の葉	B	測定	枚	1
	葉鞘径	茎盤部より1cm上	B	測定	mm	0.1
	一本重	(根は含まない)(可能であれば根のみ別に測定する)	B	測定	g	0.1
圃場生育(適宜)	草丈	地際部より上	B	測定	cm	0.1
	葉数	5cm以上の生葉で緑色部を1/2程度残す葉数	B	測定	枚	1
	葉鞘径	地際部	B	測定	mm	0.1
立毛	葉色	5(濃)～3(中)～1(淡)	B	観察	指数	1
	欠株率	(植付本数－収穫本数)÷植付本数×100	A	測定	%	1
障害発生程度	奇形・過小	障害の種類別(カッコ内数値は発生本数割合) 5:無 (0%:発生が認められない) 4:微 (1～9%) 3:少 (10～19%) 2:多 (20～39%) 1:甚 (40～100%)	B	観察	指数	1
	抽台					
	葉先枯れ					
	葉枯病					
	べと病					
	さび病					
	萎凋病					
虫害						
生育期間	培土後日数	最終培土後の日数	A	算出	日	1
	生育全日数	播種～収穫期までの日数	A	算出	日	1
収穫期		標準栽培の40～50%の本数が収穫可能な日	A	観察	月日	1
収穫時(調製前)	草丈	茎盤部より上	B	測定	cm	1
	葉数	5cm以上の生葉で緑色部を1/2程度残す葉数	B	測定	枚	1
	一本重	(根は含まない)	B	測定	g	1

4 収穫調査(調製後)

(※「土寄せ栽培」の調製方法:圃場から収穫後、生葉を3枚残して外葉を剥き、全体の長さ63cmに調製する。

規格内の条件は、調製後の軟白部が30cm以上あり、抽台していないこと。)

(※「簡易軟白栽培」の調製方法:ハウス内から収穫後、生葉を3枚残して外葉を剥き、全体の長さ80cmに調製する。

規格内の条件は、調製後の軟白部が40cm以上あり、抽台していないこと。)

項目	調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査
一本重	(根は含まない)	A	測定	g	1
葉鞘径	茎盤部から10cm上の長径	A	測定	mm	1
分岐長	茎盤部から最若展開葉基部までの長さ	B	測定	cm	1
軟白長	茎盤部から培土軟白境界部までの長さ	B	測定	cm	1
調製率	一本重÷調製前一本重×100	B	算出	%	1

障害発生程度	生理障害	奇形・過小	$(\text{奇形または過小本数}) \div \text{収穫本数} \times 100$	B	測定	%	1
		抽台	$\text{抽台本数} \div \text{収穫本数} \times 100$	B	測定	%	1
		分けつ	$\text{分けつ本数} \div \text{収穫本数} \times 100$	B	測定	%	1
		曲がり	(垂直線に対し横方向に曲がりが3cm以上の本数)の割合	B	測定	%	1
	病害	葉枯病	各病害本数 \div 収穫本数 \times 100 (病害重複時はそれぞれにカウントすること)	B	測定	%	1
		べと病					
		さび病					
		萎凋病					
	虫害	個別記載	$\text{各虫害本数} \div \text{収穫本数} \times 100$	B	測定	%	1

5 収量調査 (「土寄せ栽培」の基準:葉鞘径による選別) (「簡易軟白栽培」の基準は表下注釈参照)

項目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査	
収量	規格内	2L	2.4cm以上 (茎盤部から10cm上の葉鞘径(長径))	B	測定	kg/a	1
		L	1.8~2.3cm (同)	B	測定	kg/a	1
		M	1.3~1.7cm (同)	B	測定	kg/a	1
		S	1.2cm以下 (同)	B	測定	kg/a	1
		合計	規格内(2L~S)の合計	A	算出	kg/a	1
	規格外	生理障害	奇形・過小、抽台、分けつ、曲がりなど	A	測定	kg/a	1
		病虫害	病害、虫害	A	測定	kg/a	1
		合計	生理障害+病虫害	A	算出	kg/a	1
	総収量	規格内収量+規格外収量	A	算出	kg/a	1	
本数	規格内	2L	2.4cm以上 (茎盤部から10cm上の葉鞘径(長径))	B	測定	本/a	1
		L	1.8~2.3cm (同)	B	測定	本/a	1
		M	1.3~1.7cm (同)	B	測定	本/a	1
		S	1.2cm以下 (同)	B	測定	本/a	1
		合計	規格内(2L~S)の合計	A	算出	本/a	1
	規格外	生理障害	奇形・過小、抽台、分けつ、曲がりなど	A	測定	本/a	1
		病虫害	病害、虫害	A	測定	本/a	1
		合計	生理障害+病虫害	A	算出	本/a	1
	総本数	規格内本数+規格外本数	A	算出	本/a	1	
規格内本数割合	規格内本数 \div 植付本数 \times 100	A	算出	%	1		

6 特性調査

項目	調査基準	ランク	調査	単位	最小桁	
					調査	
調製の難易	外葉剥き調製時の実感(5(易)~3(中)~1(難))	B	観察	指数	1	
外観	えり締め	えり締まりの触感(5(堅)~3(中)~1(緩))	B	観察	指数	1
	軟白境界	緑色と白色の境界(5(明瞭)~3(中)~1(不明瞭))	B	観察	指数	1
	葉色	葉色濃淡の観察(5(濃)~3(中)~1(淡))	B	観察	指数	1
	総合	5(良)~3(中)~1(不良)	B	観察	指数	1
	軟らかさ	5(軟)~3(中)~1(硬)	C	観察	指数	1
食味官能評価 (生および加熱)	甘さ	5(強)~3(中)~1(弱)	C	観察	指数	1
	辛さ	5(弱)~3(中)~1(強)	C	観察	指数	1
	総合	5(良)~3(中)~1(不良)	C	観察	指数	1

7 調査上の留意点

1) 収穫調製後の規格分類(土寄せ:葉鞘径(長径)、簡易軟白:一本重)は、対象地域で定められている出荷基準を参考に設定する。